

切外部団体交渉ヲ断テ居ルカ五月八日夜金町工場工員
向上會事務所ニ部長會議ヲ開催昇給問題ニ関スル対策協
議ノ結果翌九日會社ニ交渉セルニ小林工場長ヨリ従業員
ヨリノ要求ノ有無ニ拘ハラズ既ニ本社ヘ斡旋中ナルヲ以
テ自重セラレ度々旨ヲ申シ渡シ十五日ニ至リ前記ノ通り
會社側ヨリ昇給發表アリタルヲ以テ十八日部長會議ヲ更
ラニ二十日新旧幹部會ヲ開催協議ノ結果會社發表ニ係ル
昇給案ヲ承認斗争打切りヲ決定格別動搖スルコトナク円
滿解決セリ

八 將來ノ見透

以上ノ如ク目下京モス系統四工場中最モ強硬ニ反對斗争ヲ敢
行シワーアルハ龜戸工場ノモシラ金町工場ハ既ニ會社案ヲ
承認斗争打切り聲明シ沼津工場亦大体承認ノ形ニアリ吾橋
ハ隣接セル龜戸工場ノ態度強硬ナル為メ大体ニ於テ會社案ニ

満足セルニ斗争打切り表明シ得ズ儀禮的ニ極メテ消極的全員
昇給ノ歎願運動ヲ繼續シワーアリ當初五月二日全工場一斉ニ
要求ヲ提出シ定期昇給運動ヲ起スコトニ決議シタル京モス聯
盟ノ足並ハ全々揃ハス共同斗争ハ殆ント破レタル状態ニアリ
テ現在ニ於テハ全國労働組合同盟ノ應援ヲ極メテ消極的ニシ
テ殆ント龜戸工場工友會ノ独自の斗争ニ轉化セル状態ニアリ
然モ該工友會ニ於テハ幹部級ハ四圍ノ情勢ヨリ敢テ斗争スル
ニ於テハ幹部並高給者ニ對シテ勘カラサル犠牲者ヲ出スニア
ラスヤトノ觀点ヨリ極力斗争回避ノ態度ヲ持テ最モ強硬ナル
女工並青年分子ノ意向緩和ニ努メワーアル状態ナリ
一方會社側ハ業界現下ノ情勢ト會社ノ現状ヨリレテ既ニ發表
セル昇給案ノ変更ハ絶対ニ不可能ニシテ一步々譲ラス若シ經
業員ニシテ急業、罷業等ノ手段ニ出フルニ於テハ断然トシテ
最後の手段タル鐵首ノ外ナシト態度極メテ強硬ナルヲ以テ恐